

# 株式会社 永田製作所 会社案内

100年に及ぶノウハウを基盤に、  
お客様の生産合理化を実現します





取締役会長  
永田利明



代表取締役社長  
永田洋行

## ご挨拶

当社は明治39年(1906年)、連続式洗米機、濾過器、水圧機などの醸造用機械の製造販売を目的として産声をあげ、先端技術を応用した機械や設備をいち早く提供することで酒造業界の発展に寄与してまいりました。

創業当時のノウハウを活かし、飲食品業界・医薬品業界・化学薬品業界などの製造業に対し、各種容器(ガラス、プラスチック、金属等)の整列機、洗浄乾燥機、充填機、打栓機、キャップ巻締機、ラベル貼り機、殺菌機といった、自動機械の製造販売を行なっております。中でも半導体製造にかかわる高純度薬液生産の分野では長年の経験と実績を持ち、ユーザー様から非常に高い評価と信頼を得ております。

今後は顧客の要望に対し最適な技術情報や製品情報を提供することから、設置や装置の改造コンサルティング、機器納入後のアフターサービスに至るまで一貫した事業展開を行い、顧客満足度の向上を目指してまいります。

## 会社沿革

- |               |  |
|---------------|--|
| 明治39年(1906年)  | 永田利行、永田近渡により永田製作所を設立。<br>永田式連続洗米機等、醸造機械の製造販売を行う。                     |
| 昭和19年(1944年)  | 第二次世界大戦により酒造機械の製造販売を中止し、事業を解散する。                                     |
| 昭和23年(1948年)  | 永田定儀により東京都江東区三好町にて株式会社永田製作所を再発足。                                     |
| 昭和35年(1960年)  | 本社を東京都江戸川区船堀へ移転。   |
| 昭和40年(1965年)～ | 飲食品、医薬品、化粧品、化学薬品業界向けのボトリングプラント製造へ事業展開を行う。                            |
| 昭和52年(1977年)  | 永田利明が代表取締役就任   |
| 平成元年(1989年)～  | 電子機器生産用の高純度工業用品製造業界に進出。ハイクリーンな環境下において、溶剤その他電子用品向け薬品製造プラントの設計製造販売を行う。 |
| 平成21年(2009年)  | 永田利明が取締役会長に就任、後任として永田洋行が代表取締役社長に就任                                   |
| 令和3年(2021年)   | 千葉県八千代市に新工場竣工<br>現在に至る   |

# 容器洗浄装置

## エコロジー&ハイパフォーマンスで強力洗浄力を実現。

### 全自動・半自動洗瓶乾燥機

回収ビン及び新ビン(ブルーム処理ビン、TCT処理ビン、亜硫酸処理ビン)の、洗浄・乾燥・冷却に最適な装置です。

ノンプラタイプで最高の洗浄力を発揮し、容器の内・外部を洗浄することが出来ます。

洗浄水の使用量を最小限にし、噴射角度、温度、圧力を選定し、洗浄噴射作業を実施します。

各工程にて発生した回収水は前工程に順次送り、再利用する事にて経済的で非常に優れた装置となっています。形状の違う容器も兼用できます。

また、装置内自動洗浄システムや、ホルダー自動洗浄システム等の組合せにも対応します。

### 超音波内洗システム

ガラスビンに水を充満させ、超音波振動子(ホーン)を挿入します。ガラスビン内側に付着した異物を、超音波の力により乳化・拡散させ取除きます。

容器内の異物を取除く効果が非常に高く、化学工業、医療、クリーンボトルメーカーに、多数の納入実績があります。



### 全自動・半自動エアークリーナー、リンサー

新しい容器をエアー又は温水(水)でリンス(すすぐ)する装置です。容器内に付着するガンボール屑、毛髪、ホコリ等を除去します。エアー洗浄の場合、静電気除去装置等の組合せにも対応します。

容器材質 ガラスビン、ステンレス缶、樹脂容器 など  
本体材質 SUS304  
その他 防爆エリア・クリーンルームエリア内に、設置可能な機種もあります。

# 液体充填装置

種類が豊富で、お客様のさまざまなニーズにお応えします。

## 全自動・半自動充填機

液体の特性(温度、粘度、比重、発泡性の有無等)を考慮した、各タイプの充填装置があります。

生産性、お客様の要望等により適正な充填装置を選定します。

## 重量式充填機

充填液の実重量を連続計測しながら充填します。ハカリ・質量計を使用します。発泡性のある液体の充填に向いています。

液面に対しノズルが追従するタイプもあります。



## 容量式充填機

充填液の容量を計測しながら充填します。分注機・流量計を使用します。

## 液面規制式充填機

充填液を充填後液面レベルが均一な状態になる充填機です。最もポピュラーなタイプです。

充填液例 清酒、シロップ、ソース、ドリンク類、各種薬液、半導体用高純度薬液、各種工業薬品、化粧品、香料 など  
容器材質 ガラスビン、ステンレス缶、樹脂容器 など  
本体材質 SUS304  
その他 全ての充填機は防爆エリア・クリーンルームエリア内に設置可能です。充填量管理の為、充填量データを上位のコンピューターに送り、個々の商品の充填量管理をすることも出来ます。

## キャッパー ラベラー

様々なキャップ・ラベルに対応しており  
生産効率がアップします。

### キャッパー

スクリューキャップ、打栓キャップ、PPキャップ  
等、各種のキャップに対応します。

### ラベラー

各種容器、ラベルに合わせた貼り付け方法  
と、設置方向(上貼り、下貼り)で、ニーズに対応  
します。



容器材質 ガラスビン、ステンレス缶、樹脂容器 など

その他 全てのキャッパー、ラベラーは防爆エリア・クリーンルームエリア内に設置可能です。キャッパーにつきましては締めトルク管理の為、トルクデータを上位のコンピューターに送り、個々の商品のトルクデータ管理をすることも出来ます。

## 充填システム 付帯設備

一連のシステムでお客様の  
生産合理化をバックアップします。

### 充填システム・付帯設備

洗瓶乾燥機～充填機～キャッパー～ラベラーと、単体の装置を構成し、一連のシステムとして、お客様にお届けする案件を、毎年10ライン以上を納入・立ち上げています。

付帯設備としては容器供給コンベア、集ビンコンベア、ケーサー、アンケーサーなどがあります。生産システムラインとして付帯設備を組合せ、お客様の生産合理化に寄与できるラインを納入します。

近年はオペレータの方の専門の知識が無くても、操作出来るライン構成の御要望や、防爆エリア対応のライン構成の御要望に対応しています。



## 会社概要

## Profile

- 会社名  
株式会社 永田製作所 NAGATA WORKS CO.,LTD
- 創業  
明治39年
- 会社設立  
昭和23年11月
- 資本金  
1,600万円
- 取引銀行  
三菱UFJ銀行小松川支店  
三井住友銀行新小岩支店  
みずほ銀行平井支店  
千葉銀行葛西支店
- 所属団体  
東京商工会議所  
日本包装機械工業会  
江戸川工業協会
- 建設業許可  
機械器具設置工事業  
東京都知事許可(般-30)第131635号
- ISO認証  
ISO9001:2015認証取得

## 所在地

## Access

(船堀駅より徒歩5分)



【本社・工場】

〒134-0091

東京都江戸川区船堀 1-4-8

TEL : (03)3686-3516~8

FAX : (03)3686-2328

**URL** <http://www.nagata-s.co.jp/>

**E-mail** [eigyo@nagata-s.co.jp](mailto:eigyo@nagata-s.co.jp)

